



第29号

シルバー

今治

題字 武田正春

<発行>

公益社団法人 今治市シルバー人材センター

所在地 〒794-0033 今治市東門町五丁目 840 番 4

TEL 0898 - 22 - 2003

FAX 0898 - 31 - 3601

URL <https://imabari-silver.jp/>

Eメール imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp



「名工の菊間瓦」



理事長あいさつ

理事長 井出 志浪

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

今年は、十二支で数えますと巳年になります。脱皮する蛇は「復活と再生」を連想し、不老長寿や強い生命力に繋がる縁起のいい動物と考えられています。

昨年は、気候変動により、経験のない暑さや災害に見舞われました。この傾向は、今後も継続するものと想定されますので、安全を最優先に努めてください。

さて、今治市シルバー人材センターは、設立以来40有余年となりました。これまで着実に実績を積み重ねてこられたのも、歴代会員の皆様方や理事、事務局職員の努力の賜物だと肝に銘じております。

昨今のシルバー人材センターを取り巻く状況は、雇用継続や定年延長等による会員の減少や、インボイス問題、フリーランス新法の施行等、大きな変革期を迎えています。このように様々な問題を抱えながらも、シルバー人材センターは、少子高齢化の現在、人手不足を補う戦力として、必要不可欠な存在となっております。これからも安定した事業継続が出来るよう、巳年に因み皆様と一体となって努力して参りたいと考えています。

最後になりましたが、令和7年が、会員の皆様方にとりまして穏やかで希望に満ちた明るい年になりますよう、心からお祈り申し上げ年頭のご挨拶いたします。

活動報告

ボランティア清掃

令和6年10月5日に、「FC今治アシックス里山スタジアム」のボランティア清掃を行いました。73名の参加者が、約1時間、草取りをしながら、交流を深めました。

10年の節目で、J2昇格を決めたFC今治。これから、テッペンを目指して進んでいくFC今治を、応援していきたいと思っています。



講習会

剪定作業に従事する会員の開拓を目的とした、「剪定実技講習会」を開催しました。今治造園建設業協会様のご協力により、雑木の剪定や、剪定作業時の安全対策などを学びました。



また、新たな試みとして、ソフトバンク株式会社様のご協力のもと、「スマートフォン初心者講習会」を開催しました。3回コースの講習会でしたが、残念ながら台風で1回中止に。参加した会員さんは、スマートフォンの片手に、基本操作やLINEの使い方など、熱心に学びました。



「トランマン広場 おおきくなあれ」 のクリスマス会

令和6年12月3日に、シルバー人材センターが運営する子育て支援施設「にっこ広場 おおきくなあれ」のクリスマス会をワールドプラザで開催しました。

リトミックあり、「3匹のこぶた」の劇もあり、盛りだくさんの賑やかなクリスマス会になりました。総勢19名のスタッフが活躍で、大人も子どもも大喜びでした。



会員ひろば

インタビューしました

元気で働く会員の皆さんに、突撃インタビュー！生の声を聞かせていただきました。

会員 Yさん

入会の目的は？

限りある人生をエンジョイするため。入会して変わったことは？

先輩会員さんの、仕事中の態度や言葉遣いに接し、自分も同じようにしようとして努力しています。

仕事をして嬉しかったことは？

公園に来られるお客様がとても楽しそうに遊んでいるのを見た時。仕事で沢山の仲間ができたこと。

安全就業の秘訣は？

ルールに従い、信念を持って作業を進めること。確認を怠らないこと。

その他

「いつも明るく元気に」をモットーに、仕事が休みの日にはウォーキングや筋トレをし、早寝早起き、生野菜たっぷりの食事を取る事で、健康管理をしています。

おかげで、40年程趣味のゴルフを続けることができています。

今一番楽しみなのは、ひ孫に会えること、お小遣いをあげることです。

インタビューした委員の感想

85歳で、元気に就業している、元船長のYさん。年齢を感じさせない、誠実丁寧な仕事ぶりです。

いつも元気で、趣味のゴルフはエイジシューター。まさに会員のお手本のような方でした。

地域で輝く会員さん

シルバー会員さんは、シルバーで就業するほかに、地域のボランティア活動などで活躍する方も多くいらつしています。そんな会員さんを紹介します。

今回ご紹介するのは、スポーツを通して地域活動に参加するMさんです。

Mさんは、地元で就職した関係で、早くから地元地域の活動に参加してきたそうです。消防団をはじめ、自治会のお世話など今もなお続けていらつしています。

なかでも、スポーツとのかかわりは長く、玉川町ソフトバレー愛好会の会長として、年数回の大会を開催するほか、グランドゴルフ・卓球・今治市スポーツ協会のスタッフとして玉川駅伝大会への参加など精力的に活動されています。

スポーツとの出会いは、19歳の時に入団した、青年団活動。団長として、ソフトボールで2度県大会にも出場したそうです。

現在も、レクリエーションバレーの

お世話を続けています

Mさんは、シルバーで草刈や剪定などの仕事に従事しながら、現在も元気にスポーツのお世話ができているのは、19歳から続けているいろいろなスポーツのお陰だと話しています。

これからも体力が続く限り、スポーツにかかわりながら、シルバーの仕事もお願いします！



参加会員募集中!!

卓球同好会「楽の会」では、参加会員の高齢化や退会、仕事の都合などで、参加者が少なくなりましたので、参加会員を募集しています。

開催場所 国分公民館
開催日 毎週金曜日
開催時間 午前9時から12時
会費 500円(年間)



お仕事も大切ですが、週に一回卓球を通して、仲間との親睦交流を図ってみませんか？

入会希望の方は、センターまでご連絡ください。(2月末締切)

会員作品

俳句

荒磯の 打ち砕く波 岩に入る
ビジョンが見え隠れする 年の瀬や

白石 治民

写真



朝焼けの色に染まる
木原忠男



青のしまなみ大浜漁港
村上省二

センターからの お知らせ



○作業日報の書き方について

作業内容が違う作業をした場合は、必ず作業時間の内訳を作業日報に記入してください。(例「剪定〇時間とごみ集め〇時間」「草刈〇時間と除草〇時間」等)

また、使用した機器の名前(草刈機やチェーンソー、脚立等)と、使用時間もはつきり記入しておいてください。

○作業日報の提出について

作業日報は、作業終了後、速やかに提出してください。遅くても、**翌月5日までに提出をお願いします。**

グループで作業している方は、必ずグループでまとめて提出してください。
「作業日報兼会員立替金清算書」は、皆様の配分金を計算する、とても大切な書類です。

ご協力をお願いします。

墓地清掃時の献花等、立替払いをした場合は、インボイス対応の領収書かレシートを必ずもらってください。

○作業終了の確認について

作業が終了したら、必ず作業日報に

発注者さんのハンコをもらってください。発注者が留守または遠方に住んでいる場合は、電話連絡で終了を伝え、確認をもらってください。

○島よろず相談を実施しています

各支所にセンターが出向き、仕事の依頼や入会の相談を受け付けます。

【日時】 毎月第3木曜日
9時30分～11時30分

【場所】 1月16日
宮窪支所
2月20日
伯方開発総合センター
3月21日
大三島支所

※3月は第3木曜日が祝日のため、翌日金曜日に開催します。

○会員作品展開催について

総会会場及びセンター会議室にて会員作品展を開催します。写真・絵画・書・手作り小物等を募集しています。

【募集締切】 4月30日(水)

【展示場所】 総会会場

【展示日時】 総会開催日

○シルバー今治第30号の表紙に 掲載する写真の募集について

発行は8月予定

【題材】 自由(季節感のあるもの)

大きさはし判

【募集締切】 6月6日(金)

○広報掲載記事の募集について

川柳・短歌・安全スローガン・体験談・写真・絵画・書・手作り小物等「会員ひろば」に掲載しますので、自慢の作品を応募してください。

【募集締切】 6月6日(金)

作品、記事の提出先は、いずれもセンター事務局までお願いします。

配分金支払日

1月22日(水)	2月20日(木)
3月21日(金)	4月21日(月)
5月20日(火)	6月20日(金)
7月22日(火)	8月20日(水)
9月22日(月)	10月20日(月)
11月20日(木)	12月22日(月)

会員数

男635名 女186名
合計821名 (11月末現在)

広報委員会委員

令和6年7月に改選されました。

委員長 山内 ひとみ

副委員長 村上 省二

委員 阿部 公則

委員 阿部 潔

委員 三好 康生

委員 原 優子

よろしくお願いいたします。

編集後記



あけましておめでとうございます。巳年の令和7年がはじまりました。会員の皆様は、「昭和」「平成」「令和」と3世代を元気でお仕事に励んでこられました。

最近では「人生100年時代」から、「人生120年時代」と言われるようになってきました。60歳が人生のターニングポイントなのだそうです。

皆様、これからも元気で仕事を続けるためには、「健康維持」が最も大切です。基本的な生活習慣として、「適度な運動」「暴飲暴食をしない」等を心掛けることが大事です。併せて、「意識して水分をとる」ことが重要なのだそうです。体内の水分を増やすことで、体液中の老廃物を薄め、老廃物をろ過する腎臓の負担を減らすことができます。体にとってもよいのだそうです。(月刊シルバーより)

これからも、元気で仕事をしながら、人生を楽しみましょう。

今期から、新しいメンバーで広報を編集いたします。皆様方のご提案やご協力で、内容を更に充実したいと思っています。また、広報誌を通じて仲間を増やしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(村上)